

**令和5年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

601

施設名	伊丹市立地域福祉総合センター（いたみいきいきプラザ）		
施設の設置目的	市民の地域福祉活動を支援するとともに、地域福祉の総合的な推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施 策：地域福祉 実施施策：地域福祉活動の支援		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3丁目1番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	いきいきプラザへの年間来館者数	
	今年度の目標値	55,000	上期の実績値 27,687

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)		62,711	59,311	38,495	42,510	50,796	27,687
貸し室稼働率 (%)		33	49	54	52	51	50.5	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	24,683	27,007	29,957	14,978
		①合計	24,683	27,007	29,957	14,978
支出	維持管理	光熱水費	5,183	6,451	7,751	2,316
		清掃等委託料	9,834	9,907	10,602	4,131
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	279	276	280	91
	運営	人件費	8,119	8,239	8,854	3,901
		事業等経費	1,859	1,936	2,470	622
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	25,274	26,809	29,957	11,061	
純収支 (①-②)			△ 591	198	0	3,917

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
	市の収入	771	575	524	182	702	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	37,010	101,363	24,837	25,354	27,545	14,978
	(内、指定管理委託料)	28,305	29,908	24,413	24,683	27,007	14,978
実質経費 (歳出-歳入)	36,239	100,788	24,313	25,172	26,843	14,978	

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	修繕について、大雨の際は3階廊下や4階の倉庫から水漏れが発生している。また、修繕未実施の箇所が増えてきていることから引き続き、市と協議を行う。	A	仕様書に基づき、適正に維持管理され、館内も清潔に保たれ、修繕も適切に実施されている。また、空調機器設定温度の調整や廊下の電気を消灯する等、環境負荷の低減に取り組んでいる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	社協職員を対象とした人権研修を実施予定。	B	適正に実施されている。
職員研修は、計画どおり実施しているか。	B	B				
防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A	B				
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	入居団体等に毎年消防・防災計画を作成し、役割を共有する。	B	適正に実施されている。	
	避難訓練を実施しているか。	A		B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の意見に即時対応を心掛け、改善可能点は市と協議して対応。	A	施設運営連絡会を開催し利用者の意見を施設運営に取り入れている。また、苦情やトラブル等もなく、適切なサービスが提供されている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	1階ロビーにてボランティア団体等による催しや事業紹介を実施し、センターの普及、積極的活用に努めている。	B	適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	メールニュースで最新情報を提供。ロビー占有許可については、申請書とともに一元管理している。	B	適正に実施されている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B		
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B		
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	毎月の収支報告書を作成し期日に応じて市へ提出。	B	適正に実施されている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	A		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設は清潔に保たれ、設備も保守管理されており、適正な管理運営がなされている。また、天井からの雨漏り等が発生した際においても、担当者間で即時に協議し、対応しており、施設の保守及び利用者の安全確保に努めている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年8月1日～令和5年8月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場を増やしてほしい。 ・ ブラインドやプロジェクター等備品に対する修理要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通機関等の利用を呼びかけ、必要な方が駐車できるように努めていく。 ・ イベント時など、可能な範囲で隣接駐車場を借用し駐車スペースを確保する。 ・ 引き続き適切な建物管理を行い、施設利用時の安全確保に努めるとともに、故障箇所については市と協議を行う。
回答者数		
97		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置